

100年変わらぬ志

～丁寧に、誠実に、あなたの未来のために～

丸三証券

# 2022年3月期 決算説明会

2022年5月  
丸三証券株式会社

## 目次

## 第一部：連結決算の状況

・ 決算サマリー	3-4	・ 受入手数料の主な内訳	8
・ 業界概況	5	・ 信託報酬が当社収益のトップに	9
・ 決算の概要	6	・ トレーディング損益の内訳	10
・ 純営業収益の内訳	7	・ 販売費・一般管理費の内訳	11
		・ 貸借対照表	12

## 第二部：経営戦略と取組状況

・ 特長	14	・ ネット証券部門の事業譲渡を決定	34
・ 経営目標	15-16	・ 生産性向上に向け、各種ITツールの機能拡充	35
・ お客様本位の業務運営への取組方針	17-21	・ 対面インターネット「MARUSAN-NET」の強化・推進	36
・ 投資信託の販売会社における比較可能な共通KPI	22	・ 株主還元	37-39
・ 第四次 株式投信純増3ヵ年計画	23-24	・ SDGs(持続可能な開発目標)への取り組み	40
・ 株式投信残高	25-26	・ ガバナンス体制	41
・ 株式営業	28-33	・ R&I 顧客本位の投信販売会社評価	42
		・ 当社の株価推移	43

## 第三部：参考資料

・ 業績の推移	45-46	・ 配当金の推移	54
・ 受入手数料の主な内訳	47-48	・ 従業員数と平均年齢の推移	55
・ トレーディング損益の内訳	49-50	・ リテール営業部門の人員推移	56
・ 自己資本比率・自己資本規制比率の推移	51	・ 店舗ネットワーク	57
・ 預り資産の推移	52		
・ 投資信託・外国債券の状況	53		

# 第一部： 連結決算の状況

# 決算サマリー（2022年3月期）

✚ 純営業収益は186億2百万円（前期比▲2.5%）

□ 受入手数料は181億15百万円（前期比▲2.8%）

（株式）

- ・ 委託売買代金が減ったことにより、株式委託手数料は前期比21.9%減少

（投資信託）

- ・ 投資信託の販売額が増えたことにより、募集手数料は前期比6.3%増加
- ・ 投資信託の期中平均残高が増えたことなどから、信託報酬は前期比16.2%増加

✚ 営業利益は32億19百万円（前期比▲12.1%）

- ・ 販売費・一般管理費は前期比0.2%の減少であったが、純営業収益の減収を補えず、営業利益は前期比で12.1%の減益

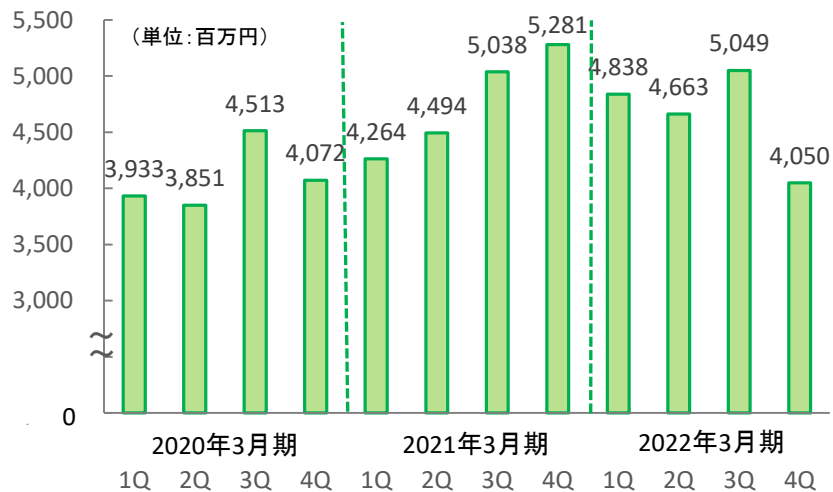
✚ 経常利益は36億47百万円（前期比▲10.7%）

✚ 親会社株主に帰属する当期純利益は28億27百万円（前期比▲32.0%）

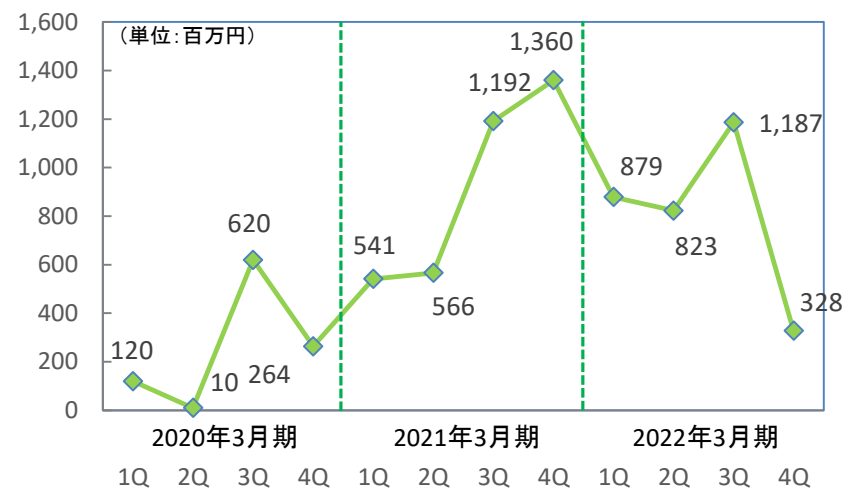
- ・ 前期に1,902百万円計上した投資有価証券売却益が当期は370百万円に減少

# 決算サマリー（主要項目 四半期推移）

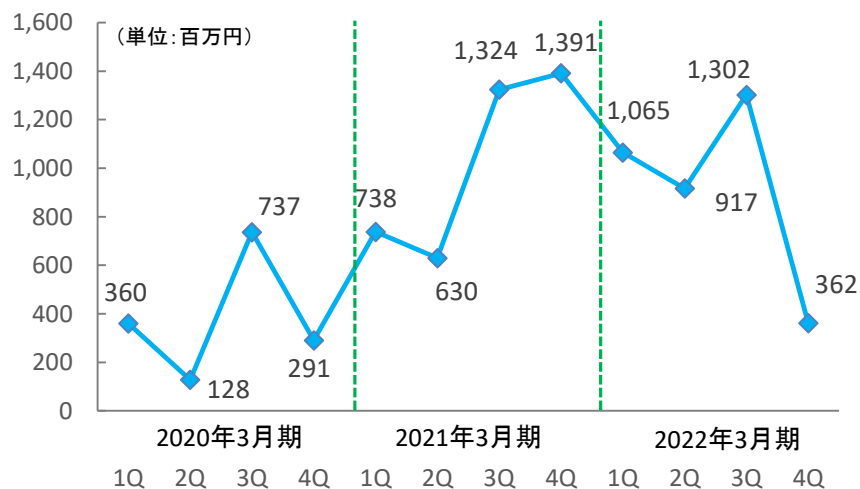
## ◆純営業収益



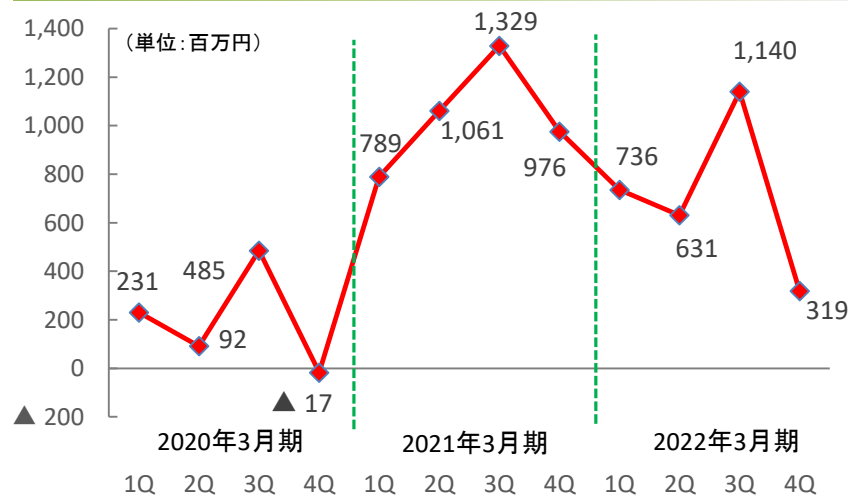
## ◆営業利益



## ◆経常利益



## ◆親会社株主に帰属する四半期純利益



## [ 証券市場の状況 ]

(単位:兆円)

	2021年3月期		2022年3月期		前年同期比 増減率 (%)	前期比 増減率 (%)	2021年 3月期	2022年 3月期	増減率 (%)
	上期	下期	上期	下期			通期	通期	
東証1部 売買代金	277.4	319.8	316.7	361.5	13.1	14.2	597.2	678.3	13.6
二市場個人 売買代金	149.0	175.8	165.1	182.9	4.1	10.8	324.8	348.1	7.2

## [ 中堅証券各社の状況 ] (中堅7社の合計)

(単位:百万円)

純営業収益	52,876	59,404	54,318	50,815	▲14.5	▲6.4	112,280	105,133	▲6.4
営業損益	7,860	12,549	8,031	6,000	▲52.2	▲25.3	20,409	14,031	▲31.3
経常損益	9,494	13,695	11,002	7,736	▲43.5	▲29.7	23,189	18,738	▲19.2
純損益	8,081	12,882	9,662	6,729	▲47.8	▲30.4	20,963	16,391	▲21.8

※各社決算短信を基に作成。

※中堅7社は丸三証券、東洋証券、水戸証券、いちよし証券、極東証券、岩井コスモホールディングス、アイザワ証券グループ(並びは銘柄コード順)

# 決算の概要（連結）

100年変わらぬ志

～丁寧に、誠実に、あなたの未来のために～



（単位：百万円）

	2021年 3月期	2022年 3月期	増減率 (%)	2021年 3月期	2022年3月期				増減率 (%) '22.3期 3Q比
	通期	通期		4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	
営業収益	19,188	18,670	▲2.7	5,307	4,855	4,679	5,065	4,068	▲19.7
純営業収益	19,078	18,602	▲2.5	5,281	4,838	4,663	5,049	4,050	▲19.8
販売費・ 一般管理費	15,417	15,382	▲0.2	3,920	3,959	3,839	3,861	3,722	▲3.6
営業利益	3,661	3,219	▲12.1	1,360	879	823	1,187	328	▲72.4
経常利益	4,085	3,647	▲10.7	1,391	1,065	917	1,302	362	▲72.2
親会社株主に帰属する 純利益	4,156	2,827	▲32.0	976	736	631	1,140	319	▲72.0
総資産	99,385	90,885	▲8.6	99,385	100,933	111,680	110,773	90,885	▲18.0
純資産	46,401	47,133	1.6	46,401	45,965	47,141	47,118	47,133	0.0
1株当たり 純利益（円）	62.50	42.51	—	14.68	11.07	9.49	17.15	4.80	—
1株当たり 純資産（円）	694.33	705.27	—	694.33	687.74	705.33	705.08	705.27	—

# 純営業収益の内訳（連結）

100年変わらぬ志

～丁寧に、誠実に、あなたの未来のために～



（単位：百万円）

	2021年 3月期	2022年 3月期	増減率 (%)	2021年 3月期	2022年3月期				増減率 (%) '22.3期 3Q比
	通期	通期		4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	
合計	19,078	18,602	▲2.5	5,281	4,838	4,663	5,049	4,050	▲19.8
受手数 入料	18,646	18,115	▲2.8	5,171	4,712	4,543	4,924	3,935	▲20.1
トレーディング 損益	137	70	▲49.0	23	28	12	15	14	▲2.9
金収 融支	294	416	41.3	86	97	107	110	100	▲9.2



# 受入手数料の主な内訳（連結）



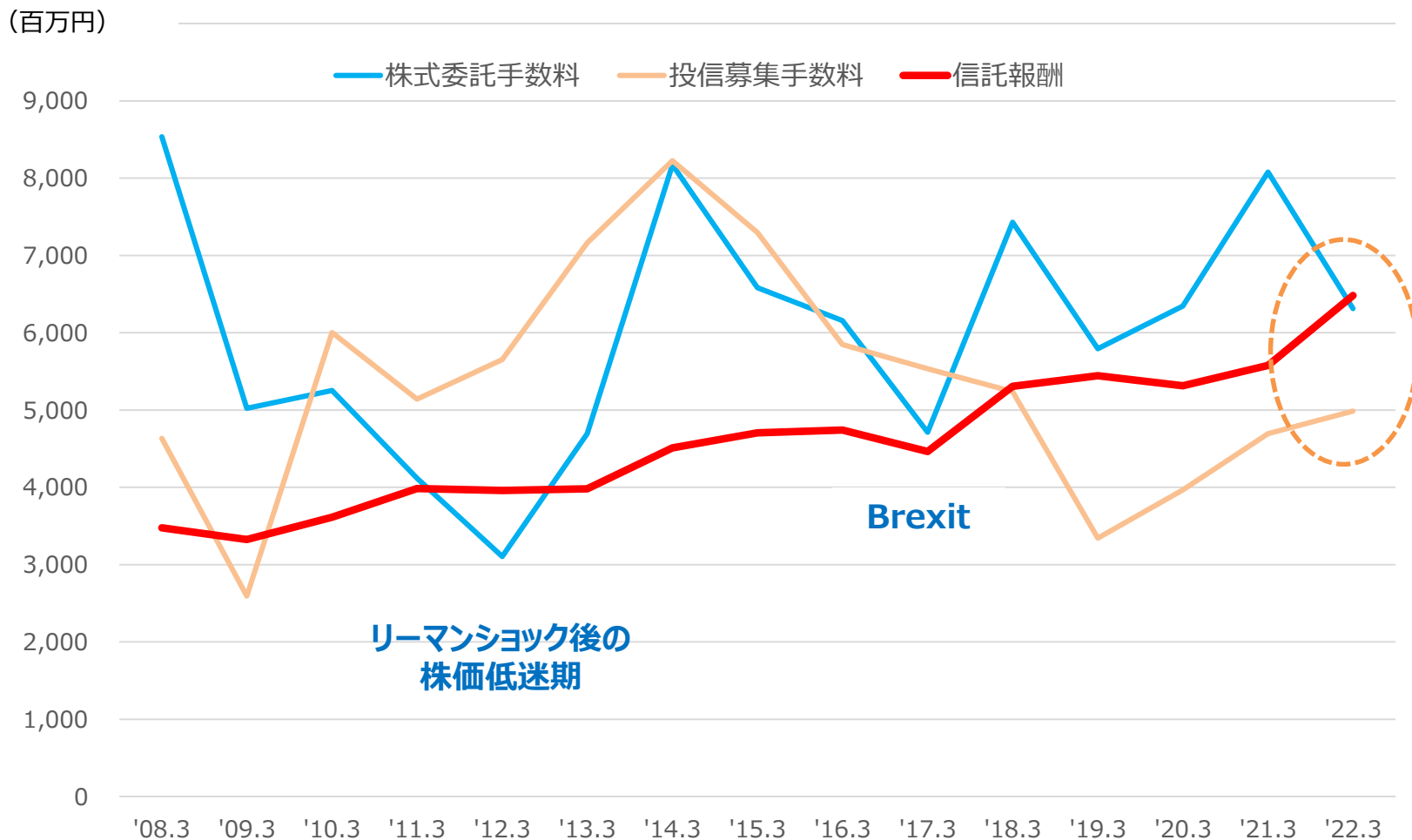
(単位:百万円)

	2021年 3月期	2022年 3月期	増減率 (%)	2021年 3月期	2022年3月期				増減率 (%) '22.3期 '22.3期 3Q比
	通期	通期		4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	
合計	18,646	18,115	▲2.8	5,171	4,712	4,543	4,924	3,935	▲20.1
株式	8,133	6,392	▲21.4	2,171	1,656	1,610	1,800	1,325	▲26.4
委託手数料	8,080	6,313	▲21.9	2,157	1,640	1,597	1,764	1,311	▲25.7
引受募集 手数料	28	50	73.3	7	9	4	29	6	▲79.4
投資信託	10,394	11,607	11.7	2,971	3,022	2,904	3,093	2,586	▲16.4
募集手数料	4,694	4,988	6.3	1,398	1,360	1,190	1,374	1,063	▲22.6
信託報酬	5,577	6,483	16.2	1,546	1,631	1,677	1,684	1,490	▲11.5
債券	96	91	▲4.7	22	24	25	24	16	▲32.4
引受募集 手数料	91	88	▲2.9	21	23	25	23	15	▲33.6
(参考)									
二市場個人代金 (兆円)	324.8	348.14	7.2	98.1	78.9	86.2	89.7	93.1	3.8
当社株式委託 売買代金 (億円)	20,651	17,900	▲13.3	5,883	4,456	4,640	4,734	4,069	▲14.0

# 信託報酬が当社収益のトップに



## 株式委託手数料、投信募集手数料、信託報酬の推移



# トレーディング損益の内訳（連結）

100年変わらぬ志

～丁寧に、誠実に、あなたの未来のために～

丸三証券

（単位：百万円）

	2021年 3月期	2022年 3月期	増減率 (%)	2021年 3月期	2022年3月期				増減率 (%) '22.3期 3Q比
	通期	通期		4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	
合 計	137	70	▲49.0	23	28	12	15	14	▲2.9
株 式 等	6	▲0	—	2	▲0	▲0	▲0	▲0	—
債 券・為 替 等	130	70	▲46.4	20	28	12	15	14	▲2.9
債 券 等	19	13	▲28.4	4	4	3	4	1	▲59.1
為 替 等	111	56	▲49.6	16	24	9	10	12	22.6

# 販売費・一般管理費の内訳（連結）



（単位：百万円）

	2021年 3月期	2022年 3月期	増減率 (%)	2021年 3月期	2022年3月期				増減率 (%) '22.3期 3Q比
	通期	通期		4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	
合 計	15,417	15,382	▲0.2	3,920	3,959	3,839	3,861	3,722	▲3.6
取引関係費	1,381	1,442	4.4	343	331	357	404	349	▲13.7
人 件 費	9,283	9,034	▲2.7	2,368	2,346	2,326	2,242	2,118	▲5.5
不動産関係費	1,381	1,470	6.4	353	403	350	351	364	3.8
事 務 費	2,059	2,093	1.7	520	555	498	523	516	▲1.4
減価償却費	424	493	16.2	111	93	96	142	161	13.8
租 税 公 課	263	238	▲9.5	68	56	64	61	55	▲10.9
そ の 他	622	609	▲2.1	154	171	144	136	156	15.1

✦ 販売費・一般管理費合計

✓ 販売費・一般管理費は、前期比0.2%減の153億82百万円

□取引関係費

✓ コロナ禍を受け、郵送による情報提供の増加、在宅勤務時の携帯電話やオンラインツールの活用などから、郵便料や通信費、回線料が増加

□人件費

✓ 業績連動給および退職給付費用の減少

□不動産関係費

✓ 店舗の移転、フロア統合、改装に係る費用が増加

□事務費

✓ DM発送委託費やシステム関係費などが増加

□減価償却費

✓ システム関係投資の増加

# 貸借対照表 (連結)

100年変わらぬ志

～丁寧に、誠実に、あなたの未来のために～

丸三証券

(単位:百万円)	'21.3期末	'22.3期末	増減額
<b>資産の部</b>			
流動資産	83,899	74,671	▲9,228
現金・預金	28,693	25,873	▲2,819
預託金	31,722	27,122	▲4,599
トレーディング商品	596	667	70
信用取引資産	17,393	16,018	▲1,375
募集等払込金	3,622	3,094	▲528
その他	1,871	1,895	23
固定資産	15,485	16,213	728
有形固定資産	2,658	2,931	273
無形固定資産	104	149	45
投資その他の資産	12,722	13,132	410
<b>資産合計</b>	<b>99,385</b>	<b>90,885</b>	<b>▲8,499</b>

(単位:百万円)	'21.3期末	'22.3期末	増減額
<b>負債の部</b>			
流動負債	49,029	39,725	▲9,304
信用取引負債	3,198	2,905	▲292
預り金	28,487	22,584	▲5,903
受入保証金	10,844	9,512	▲1,331
短期借入金	2,750	2,750	—
その他	3,749	1,972	▲1,777
固定負債	3,788	3,861	72
繰延税金負債	2,750	2,846	96
退職給付に係る負債	908	888	▲19
その他	130	125	▲5
金融商品取引責任準備金	165	165	—
<b>負債合計</b>	<b>52,983</b>	<b>43,751</b>	<b>▲9,232</b>
<b>純資産の部</b>			
株主資本合計	39,614	40,388	773
資本金	10,000	10,000	—
資本剰余金	331	331	0
利益剰余金	29,757	30,526	768
自己株式	▲475	▲469	5
その他の包括利益累計額合計	6,564	6,524	▲39
新株予約権	222	220	▲1
<b>純資産合計</b>	<b>46,401</b>	<b>47,133</b>	<b>732</b>
<b>負債・純資産合計</b>	<b>99,385</b>	<b>90,885</b>	<b>▲8,499</b>

## 第二部： 経営戦略と取組状況

## ➤ 自主独立経営を100年以上続ける中堅証券

✓ 独立性を堅持し、独自の商品戦略を構築

・「日本株に特化」した株式営業

・「良質なファンドの長期保有」を提案する投信営業

】二本の柱!!

## ➤ 「目利き力」を活かしたポートフォリオの提案

✓ 有望な日本株、良質なファンドを発掘する「目利き力」

✓ お客様の長期的な資産形成に資するポートフォリオを提案

## ➤ お客様と当社、相互に利益となる関係

✓ 良質なファンドの長期保有による、お客様の利益の最大化

✓ 残高連動の信託報酬増による当社経営の安定化

(お客様本位の営業姿勢継続に必要不可欠)

✓ 質の高いアドバイスの提供で、お客様との良好な関係を継続・向上

】相互利益

## 「お客様本位の業務運営への取組方針」策定・公表（2017年6月）

- ◆ 売買手数料依存の収益構造から脱し、残高連動報酬をベースにした収益構造を確立
- ◆ 投資信託を通じてグローバルな資産運用をしていただく（当社の社会的使命）



良質な商品を長期間  
保有していただく

投資信託によるグローバル  
な資産運用を提案・情報  
提供し、預かり資産を拡大

質の高い情報の提供  
等のサービスを持続的  
に提供



## 「お客様本位の業務運営への取組方針」

### ◆ 「自主的なKPI（成果指標）」の設定

1. お客様の株式投信の平均保有期間の長期化
2. 信託報酬の販売費・一般管理費カバー率の上昇
3. 資格保有者数の増加

### ◆ 「株式投信純増3ヵ年計画」の遂行

- ・第一次：2012～2014年度
- ・第二次：2015～2017年度
- ・第三次：2018～2020年度
- ・第四次：2021～2023年度 **（現在遂行中）**

当社のKPIは「**お客様と当社、相互に利益**」が根底に

## ① お客様の株式投信の 平均保有期間の長期化

- ◇お客様の利益の最大化
- ◇取引コストの低減

**お客様と当社、相互に利益**

## ② 信託報酬の販売費・ 一般管理費カバー率の上昇

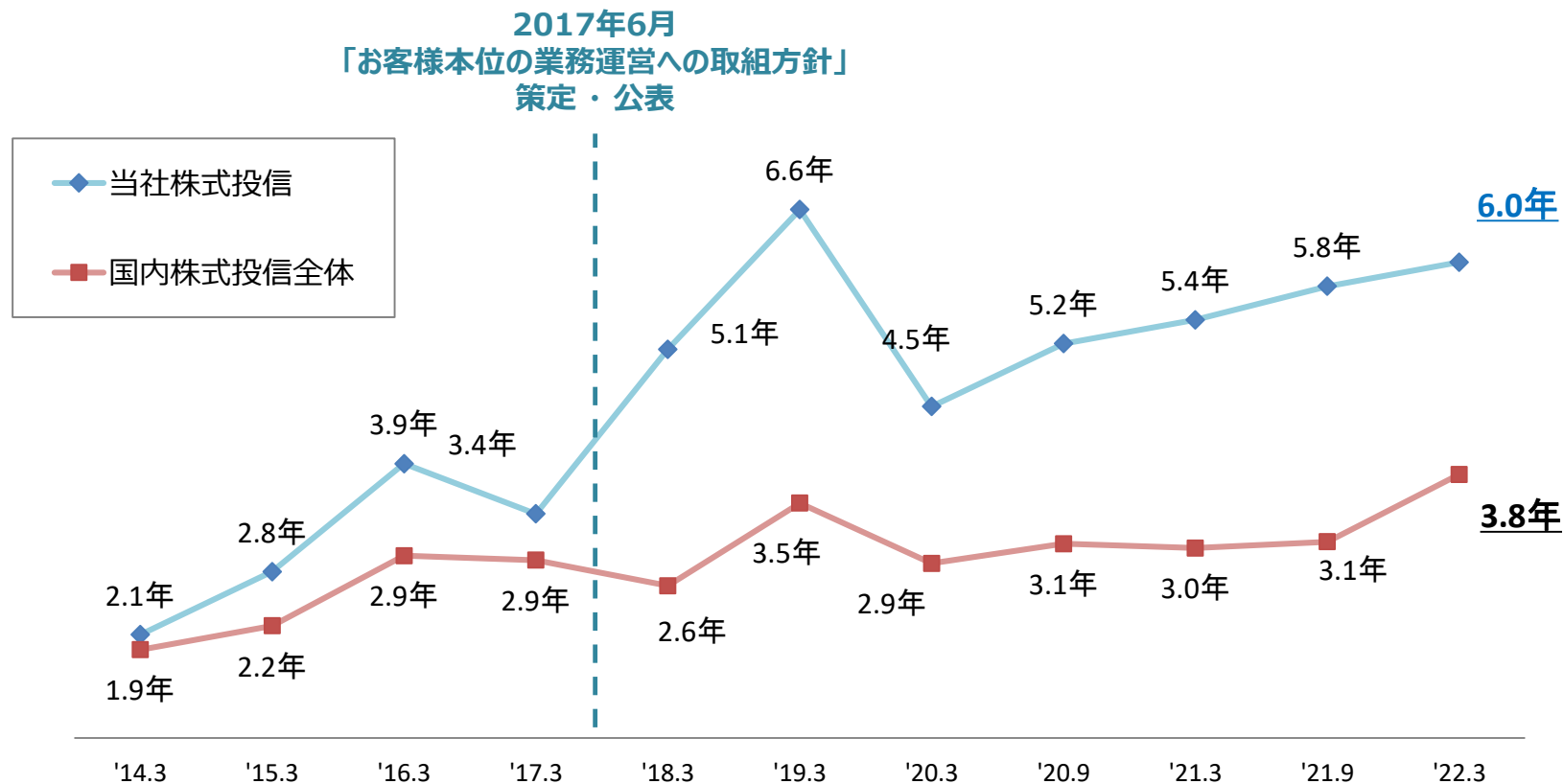
- ◇当社経営の安定化
- ◇お客様本位の営業姿勢

## ③ 資格保有者数の増加

- ◇質の高いアドバイスの提供

# お客様本位の業務運営への取組方針（2）

## （KPI ①）お客様の株式投信の平均保有期間の長期化



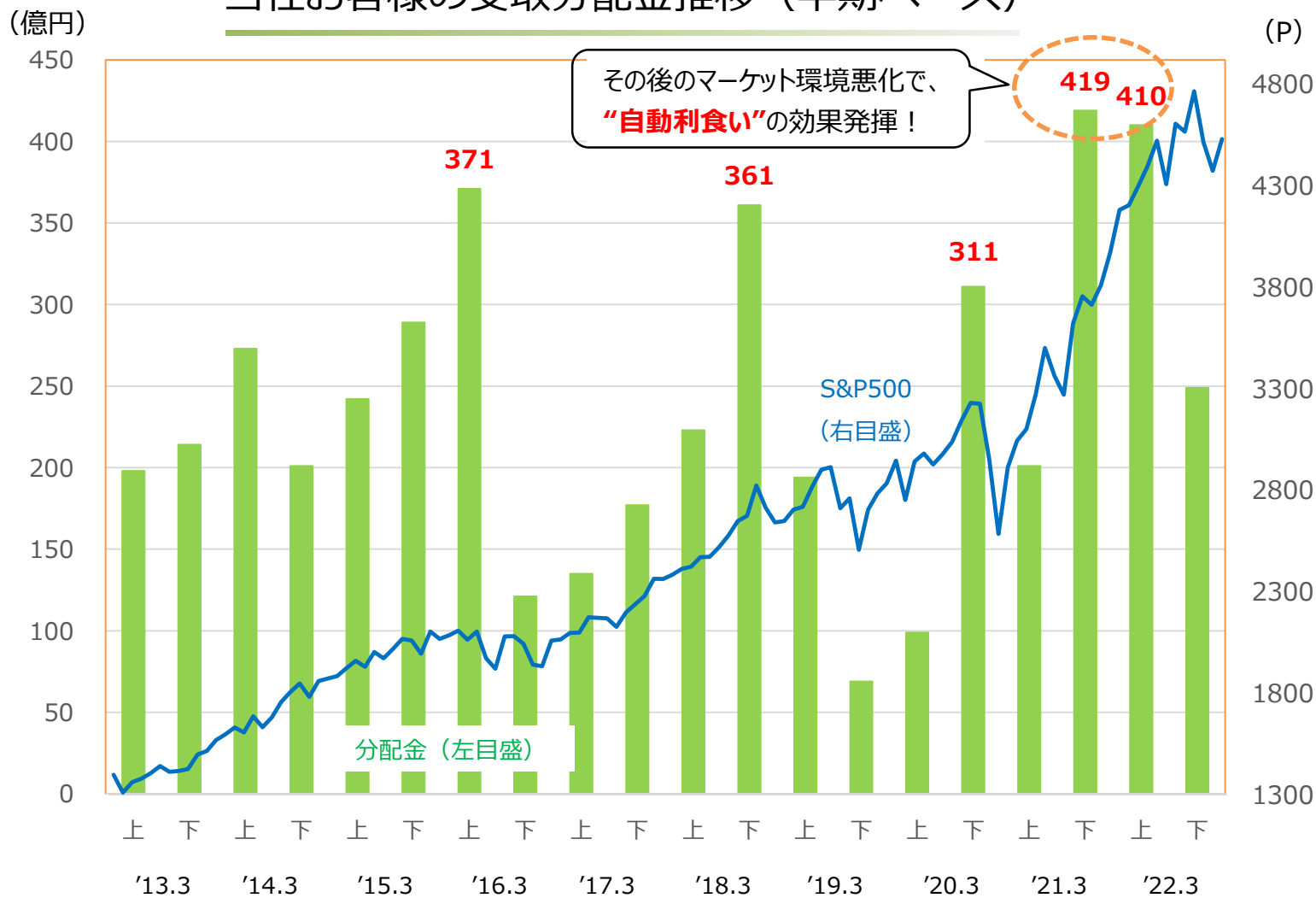
KPI① 出所: 国内株式投信全体は投資信託協会

平均保有期間は、平均残高(基準月の月末残高と1年前の月末残高の平均)を基準月を含めた1年間の解約・償還額の合計で除して算出

# お客様本位の業務運営への取組方針（3）



## 当社お客様の受取分配金推移（半期ベース）



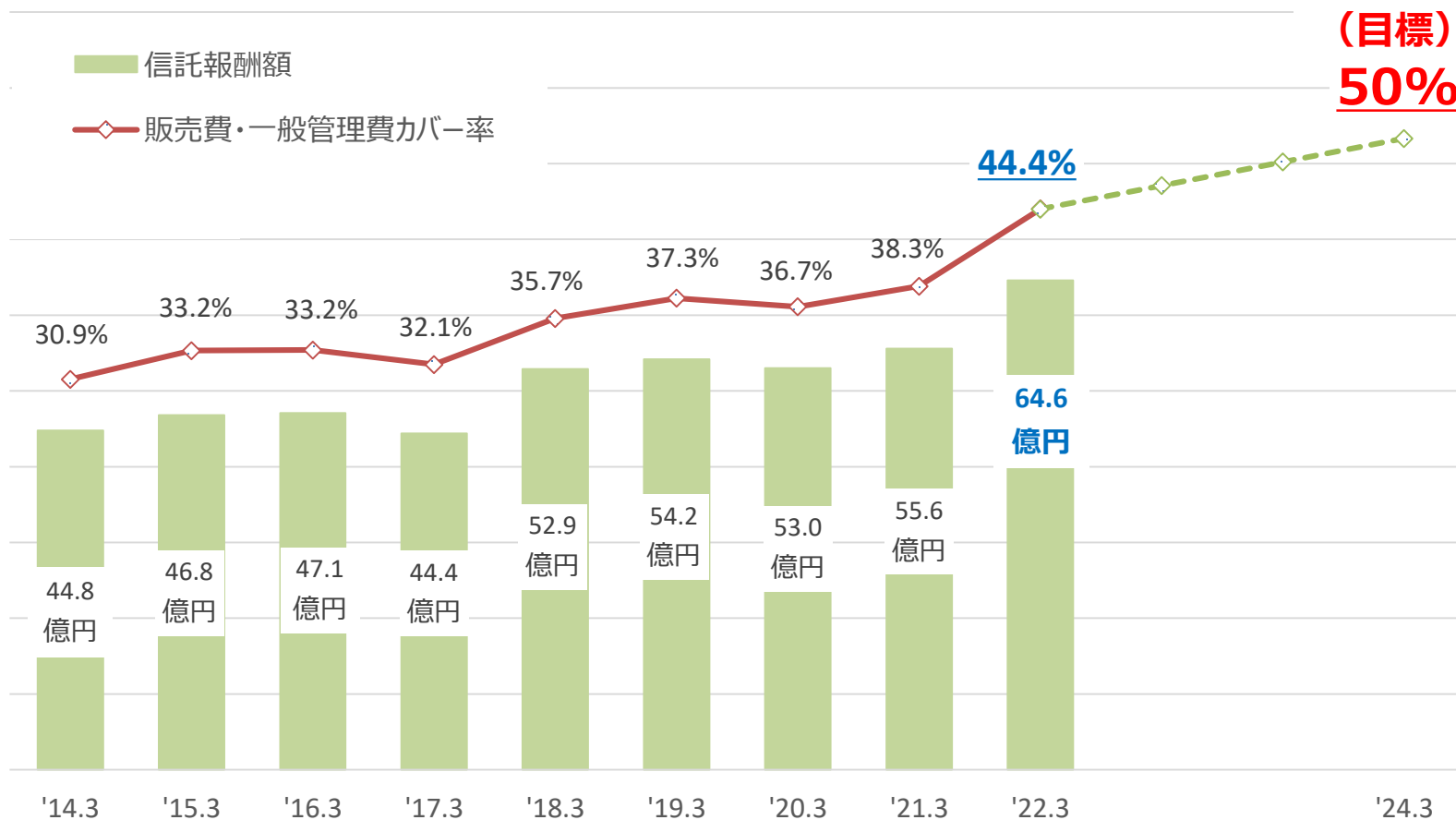
期間：2012年4月～2022年3月

# お客様本位の業務運営への取組方針（４）

100年変わらぬ志  
～丁寧に、誠実に、あなたの未来のために～

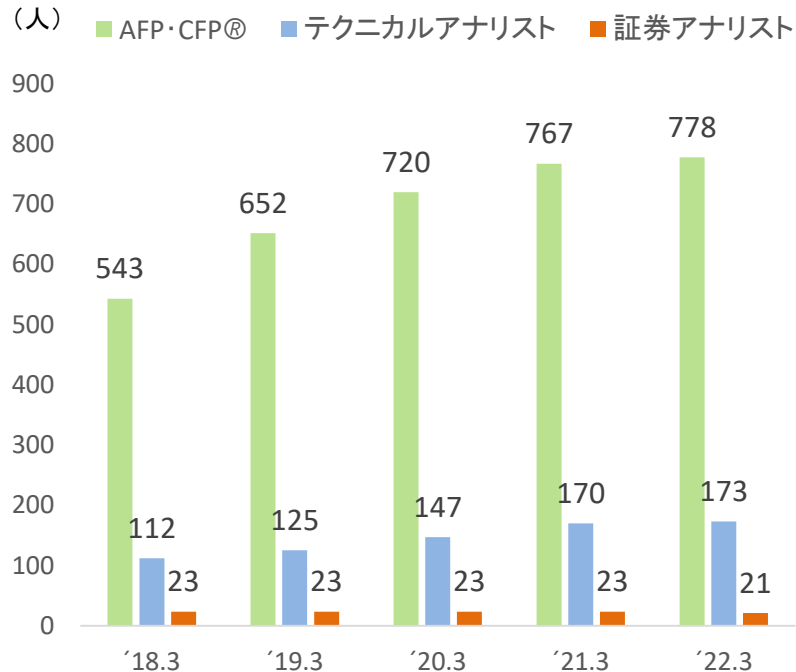


## (KPI ②) 信託報酬の販売費・一般管理費カバー率の上昇



KPI② 対面部門の投資信託残高から得られる信託報酬による経費カバー率

## （KPI ③）資格保有者数の増加



AFP®(Affiliated Financial Planner)・CFP®(Certified Financial Planner)とは、日本FP協会が認定するファイナンシャルプランナーの民間資格。

～ お客様にふさわしいサービスの提供 ～

お客様の資産状況、取引経験、知識及び取引目的・ニーズなどをお聞かせいただき、お客様のライフステージやニーズに沿った商品のご提案に努める。



- ✓ **AFP・CFP®、テクニカルアナリスト、証券アナリストなどの資格取得を推奨**
- ✓ **資格を活かしたより高度なコンサルティングを通じて、良質なサービスを提供**

### 「FP実践研修」の実施（2021年1月～）

◇ FP資格取得に留まらず、**FP知識を活用したコンサルティング営業の実践によるお客様満足度の向上**を目的。

- ・ 具体的な事例をもとに効果的なアプローチ方法をWeb講義形式で実施。
- ・ 不動産、相続などお客様のニーズが高いと思われる事例を中心に常時4テーマをm-Tube、YouTube(限定公開)で配信。

※m-Tubeは当社独自のWeb動画サイト

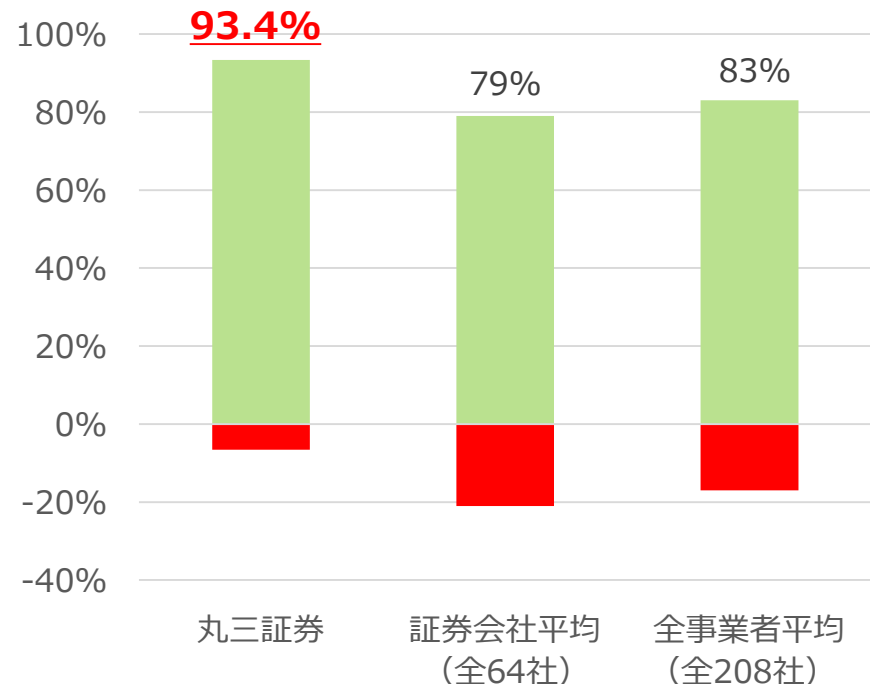
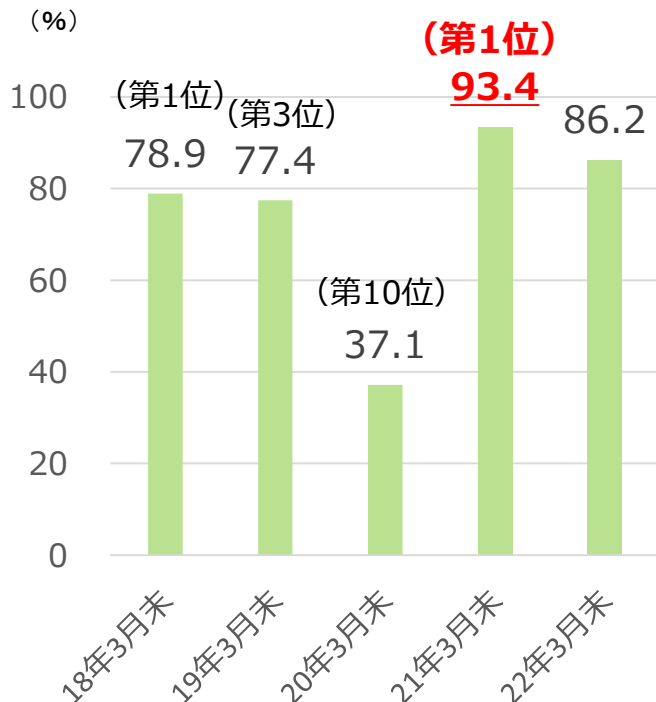
- ・ **成功事例をイントラネットに掲示し、情報を共有**

# 投資信託の販売会社における比較可能な共通KPI

- ✓ 新型コロナウイルス感染拡大によるマーケットの下落で、2020年3月末の運用損益プラスの顧客比率が大幅に低下したが、2021年3月末時点では**93.4%**と大幅改善し、**対面証券で第1位**。
- ✓ 引き続き、良質のファンドを長く保有していただき、お客様の利益の最大化に取り組む意向。

運用損益プラスの顧客比率

運用損益別顧客比率（他事業者との比較：2021年3月末）



対象顧客：各月末時点で投資信託を保有している個人顧客

対象商品：公募国内投信および外国籍投信（ETF、上場REIT、公社債投信＜MRF、MMF等＞、私募投信、確定拠出年金・財形・リオンを除く）

遡及期間：2001/10/1～各月末

順位は対面証券中（2020年3月末までは、金融庁公表値。2021年3月末は金融庁がネット証券も含めた証券会社全体で公表しており、対面証券中の順位は丸三証券調べ。

金融庁公表のネット証券を含めた当社の順位は4位）。2022年3月末の金融庁による他業者の集計結果は未公表。

証券会社平均、全事業者平均は金融庁「投資信託の共通KPIに関する分析について＜2021年3月末基準＞」（2022年2月10日）より丸三証券作成。

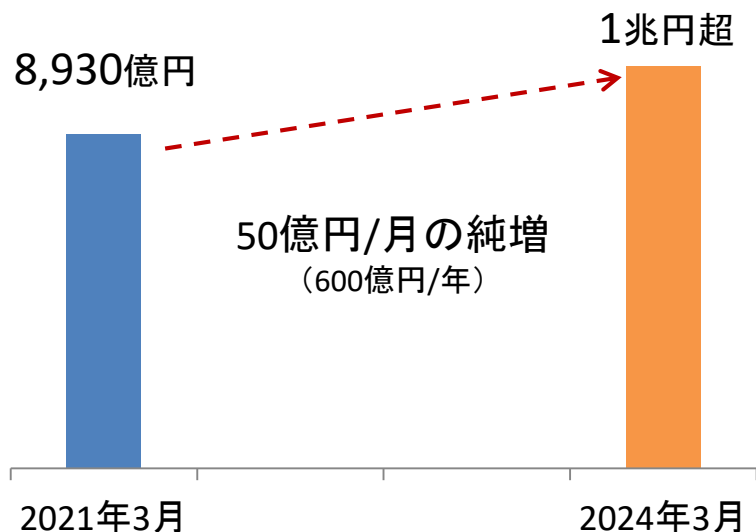
# 第四次 株式投信純増3ヵ年計画



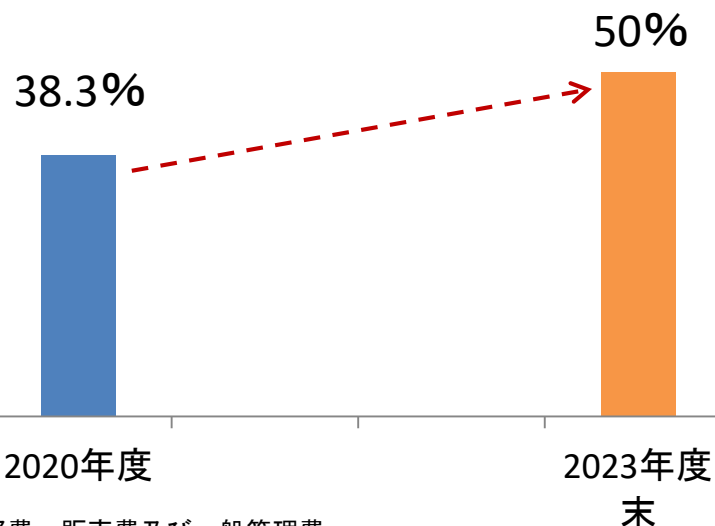
## 第四次 株式投信純増3ヵ年計画

2021年4月～2024年3月（2021年度～2023年度）

株式投資信託の残高1兆円超



信託報酬による経費※カバー率50%  
(対面営業部門)



※純増＝販売額－売却・償還額  
※基準価額等の変動による残高の増減を考慮しない  
※株式投信はETF・MMF・MRF等、ノーロード投信除く

※経費＝販売費及び一般管理費  
2023年度末＝2023年度第4四半期

◆ 計画達成のための「三つの力」

『継続する力』 『分配金の力(自動利食い機能の力)』 『フォローの力』



# 第四次 株式投信純増3ヵ年計画（進捗）



## 第四次 株式投信純増3ヵ年計画の進捗状況

2021年4月～2022月3月

（純増目標 600億円/年間）

実績 **402.9億円**

< 販売:1,797億円 - 解約・償還:1,394億円 >



達成率

**67.2%**

信託報酬による販管費カバー率

信託報酬 64.6億円

販管費 145.4億円



カバー率

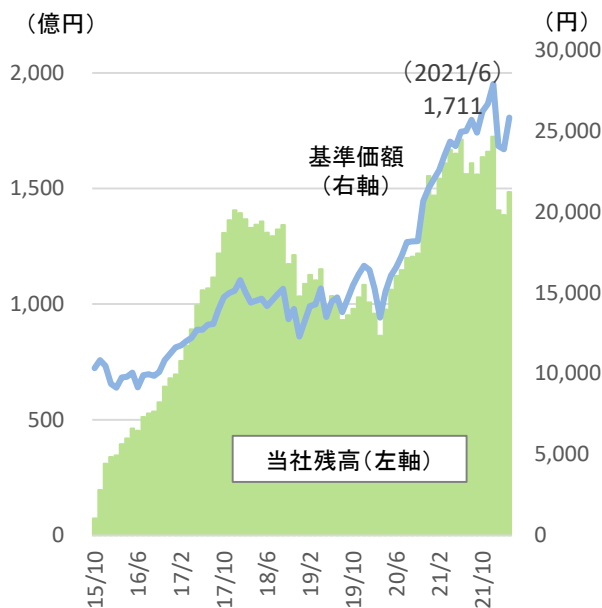
**44.4%**

注：データは対面営業部門

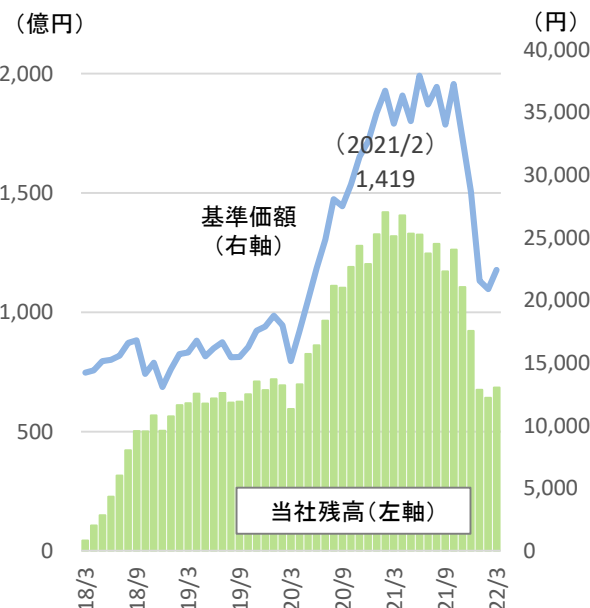
## 当社主力ファンドの状況（残高と基準価額推移）

- ✓ 良質のファンドを多くのお客様に、長く保有していただくため、下落局面ではフォローに注力。**残高減少は基準価額下落が主因で、解約は抑制。**
- ✓ マーケット環境の変化を考慮し、堅実なパフォーマンスが期待できるNWQの保有顧客増加に注力。**NWQの残高は2,000億円を突破。**

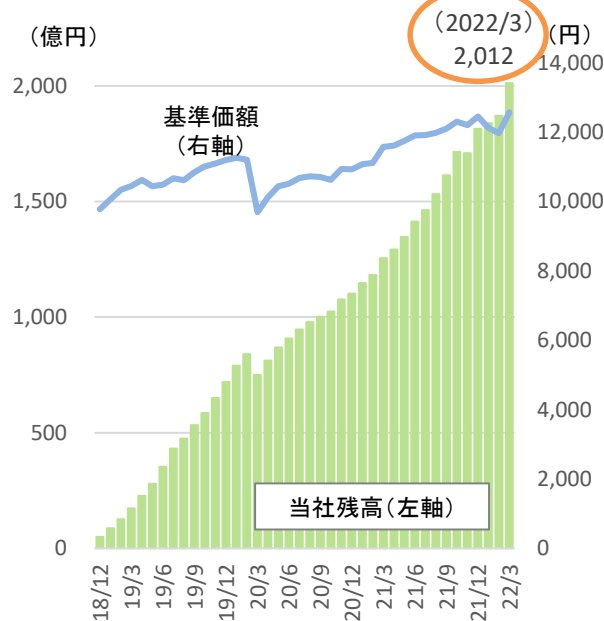
グローバル・ロボティクス株式ファンド



グローバル・フィンテック株式ファンド



NWQフレキシブル・インカムファンド



- ◆ 2021年 3月：「**グローバル・スペース株式ファンド**」取扱開始 <2022年3月末残高 533億円>
- ◆ 2021年11月：「**グローバル・デジタルヘルスケア株式ファンド**」取扱開始 <2022年3月末残高229億円>

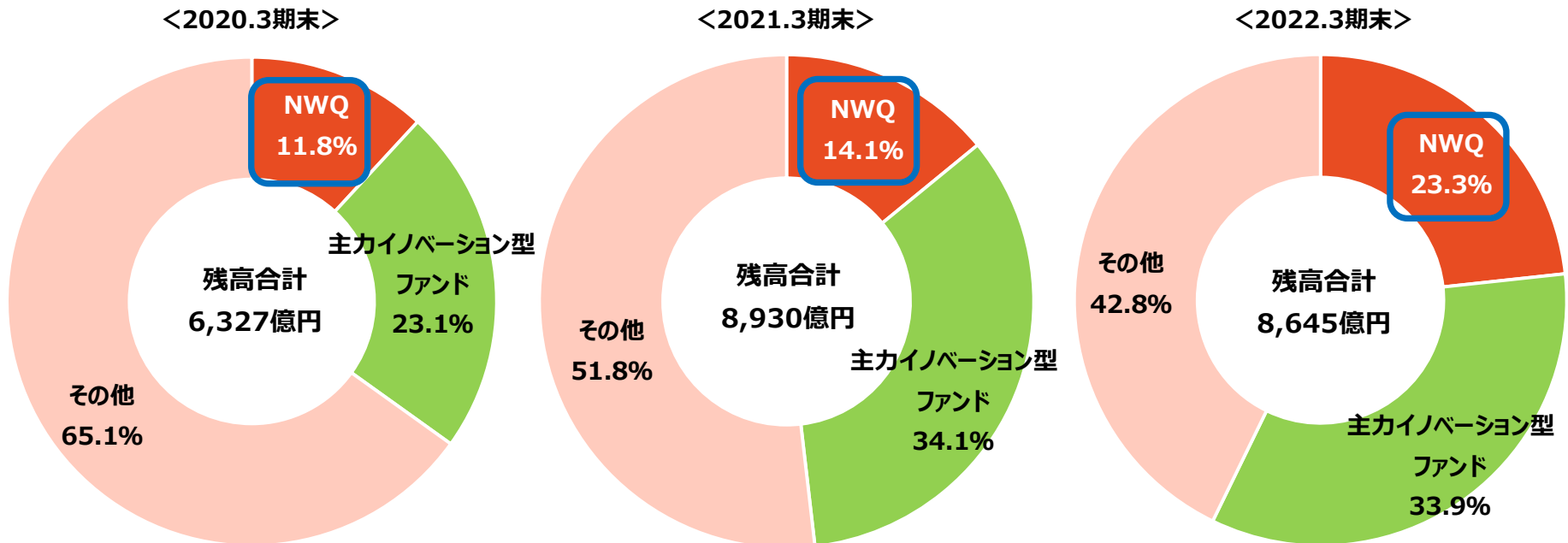
**➡ 当社主力ファンドの残高積み上げを中心に株式投信残高1兆円超を目指す！**

注：残高はコース合計の数値、基準価額は年1回決算型、期間：当社取扱開始～2022年3月

## お客様のポートフォリオを考えた提案

- ✓ マーケット環境を考慮し、NWQの構成比を高めることでお客様のポートフォリオの安定性を向上。
- ✓ Gフィンテック、Gロボティクスなどイノベーション型ファンドは戻り局面での大きな上昇に期待。

### 当社主力ファンドの構成比推移

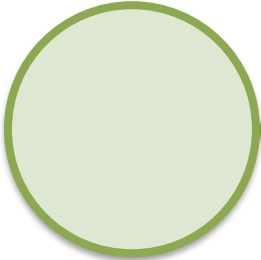


※主カイノベーション型ファンドはグローバル・フィンテック、グローバル・ロボティクス、グローバル・スペース、グローバル・デジタルヘルスケア

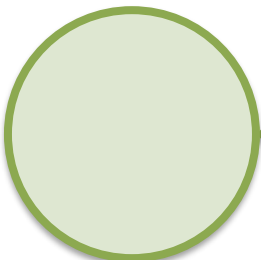
注：残高合計はノーロード除く

# Memo

---



日本株に特化した  
充実のリーサーチ体制



リーサーチ部隊による銘柄発掘と  
エクイティ部の連携が強みの源泉



レポート営業の実践

## リサーチ体制への経営資源の積極投入

- 株式営業の根幹は、銘柄発掘を行う『**リサーチ力**』と認識
- 外国株式の個別銘柄提案は行わず、**日本株に特化**
- リサーチ要員合計31名は、非営業員の**11%と相当な経営資源**を投入

リサーチ要員	調査部	エクイティ部	投資情報部
31名	17名	10名	4名

※2022年3月末時点

- 時価総額に関係なく良質な銘柄を発掘
- **代表取締役も参加**する定期的な銘柄勉強会を開催
- 調査部内に「**チームデジタル**」を立ち上げ(2022年2月)、外部機関とのアドバイザー契約も締結(**DX関連銘柄発掘力を強化**)

銘柄発掘部門

調査部

(ボトムアップ)

投資情報部

(トップダウン)

エクイティ部

<マーケット分析と銘柄選別・提案>  
マーケット動向・見通しを考慮した銘柄の厳選

当社固有の  
提案フロー

営業店



営業店



銘柄情報伝達

.....

営業店



営業店



銘柄提案

銘柄提案

お客様

# 買付金額上位銘柄の高いパフォーマンス（1）

2020年度にお客様にお買い付け頂いた金額上位の銘柄はマーケットを大幅に上回る高いパフォーマンスを実現

## 2020年度買付額上位銘柄のパフォーマンス



注：2020年3月末終値を100として各銘柄を指数化したものの単純平均

期間の途中で推奨を開始した銘柄は推奨開始日を100とし、TOPIX算出方法に準じてパフォーマンスを算出。

期間：2020年3月末～2022年3月末（買付期間は2020年4月1日～2021年3月31日）

出所：丸三証券作成



## 買付金額上位銘柄の高いパフォーマンス（2）

2021年度終盤はスタグフレーション懸念でマーケット全体に厳しい場面があったが、年度末にかけてはマーケットを上回る回復

2021年度買付額上位銘柄のパフォーマンス



注：2021年3月末終値を100として各銘柄を指数化したものの単純平均

期間の途中で推奨を開始した銘柄は推奨開始日を100とし、TOPIX算出方法に準じてパフォーマンスを算出。

期間：2021年3月末～2022年3月末（買付期間は2021年4月1日～2022年3月31日）

出所：丸三証券作成

## 丸三レポートをはじめとしたアナリストレポートは有効な販促ツールとして機能

- 「丸三レポート」は昭和20年代から発行を続けており、取り上げる銘柄は個人投資家に根強い人気
- 他にも、随時アナリストレポートを発行し、マーケットの状況に応じたきめ細かな提案を実施
- 写真や図表をメインに作成した「ビジュアル資料」も併用し分かりやすい提案を実施

### 丸三レポート・・・毎月

### 銘柄レポート、ストラテジーレポート・・・随時

### 写真や図表がメインのビジュアル資料



※「丸三レポート」を2021年10月号よりリニューアルし、従来のB5サイズからA4変形サイズに変更。図表、画像を駆使するなど、ビジュアル面を意識した見やすい構成にし、投資家の利便性向上を図る。

# ネット証券部門の事業譲渡を決定

## 「通信販売部に係る事業の岡三証券への承継」公表（2022年3月15日）

- ✓ 2022年7月19日を効力発生日として、当社の通信販売部に係る事業（マルサントレードおよびコールセンターに係る事業を含む）に関して有する権利義務を会社分割の方法により、岡三証券に承継することを決定。
- ✓ 本会社分割による株式その他の金銭等の割り当てはなし。
- ✓ 承継する部門の経営成績（2021年3月期）： 純営業収益 993百万円、経常利益 43百万円

■ 主力事業である**対面営業に経営資源を集中**

■ 事業開始から約25年間でインターネットビジネスに関する**ノウハウや知見を社内に蓄積**

■ トータルの**期間収益は十分に確保**

■ 対面営業における**インターネットツールは「MARUSAN-NET」を活用**

## 生産性向上に向け、各種ITツールの機能拡充

## ■ オンライン営業ツール「ROOMS」(2021年5月全部店本格展開)



- ✓ 在宅勤務や遠隔地、現役世代など訪問が出来ない環境下でも面談が可能
- ✓ 「ROOMS」の活用で管理職の面談が増加するなど生産性向上にも寄与

**「ROOMS」を最大10名で利用できる改修実施  
(2022年5～6月予定)**

- 複数のお客様への同時提案(セミナー等)で生産性向上

## ■ ワークフローシステム(2021年9月稼働)



- ✓ 稟議書作成・承認の原則全面移管
- ✓ 各種申請書類作成・承認
- ✓ 一部経費処理

**各種申請書類の適用範囲拡大  
全経費処理のワークフロー化**

## ■ モバイルPC(2021年11月に営業員1人1台体制)



- ✓ 全営業員にモバイルPC配布
- ✓ 1月よりTMAPS(お客様情報管理システム)の利用が可能となり、在宅勤務下でもお客様の情報が閲覧できる環境が整ったことで生産性向上

**「資産運用シミュレーションツール」導入(2022年4月)**

- お客様に目標金額やライフプラン等をヒアリング
- 将来必要な「金額」「利回り」を試算、「投資スタイル」を診断し、最適ポートフォリオを提示

## ■ データ活用



- ✓ お客様属性や預かり資産などをベースとしたデータから各種リストを作成
- ✓ TMAPSに掲載し、効率的なアプローチを実施

**AIによる取引データの分析ツールを導入予定**

- お客様属性や取引データなど当社が保有・蓄積したデータの分析でお客様の特徴を精緻に把握、より精度の高いリストを作成

## <最重要のITツール「MARUSAN-NET」>

- 丸三レポート、アナリストレポート、ビジュアル資料など各種資料の閲覧
- Webセミナー参加・閲覧
- 株式（現物・信用）の売買注文
- 資産状況の確認（前日終値ベース）
- 目論見書/取引報告書等の電子交付
- オンライン営業ツール「ROOMS」の利用
- 「Google Meet」による面談
- ◇ 預かり資産のリアルタイム化（2022年8月予定）
- ◇ IPO申し込み対応（2022年10月予定）



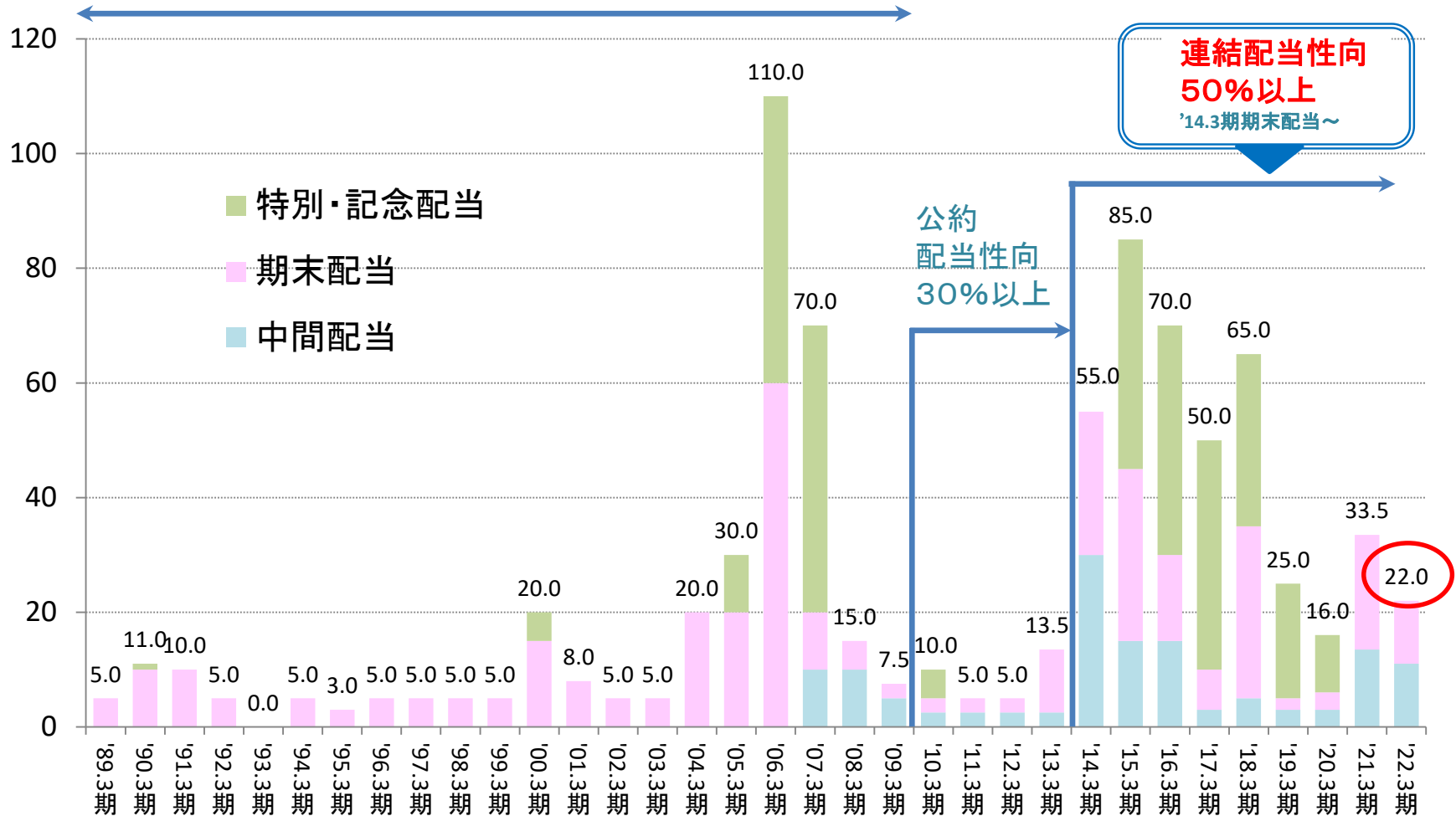
➡ 更なる機能拡充により、お客様の利便性向上と  
営業員の生産性向上を一層推進

# 株主還元①：配当金の長期推移

連結当期純利益を基準に、連結配当性向50%以上の配当を行う方針

安定的な還元を基本としつつ、期間業績を反映して機動的に

(単位: 円/1株)



# 株主還元②:100万株の自己株式取得 (2022年4月～5月)

100年変わらぬ志

～丁寧に、誠実に、あなたの未来のために～

丸三証券

## 自己株式の取得状況推移 (2005年～)

買付期間	買付方法	取締役会決議による買付枠		買付実績	
		株数 (万株)	金額 (百万円)	株数 (万株)	金額 (百万円)
2005年8月～9月	市場買付	50	420	50	382
2008年4月～5月	市場買付	150	900	82	622
2008年6月	市場買付	50	350	50	346
2008年9月	市場買付	25	150	9	54
2010年7月	ToSTNeT-3	120	592	100	493
2010年11月	ToSTNeT-3	120	546	100	455
2011年7月～9月	市場買付	100	330	97	330
2011年11月	ToSTNeT-3	180	436	153	371
2012年10月	市場買付	100	330	100	243
2012年11月～12月	市場買付	150	450	82	237
2015年1月	ToSTNeT-3	70	587	67	564
<b>2022年4月～5月</b>	<b>市場買付</b>	<b>100</b>	<b>600</b>	<b>100</b>	<b>504</b>

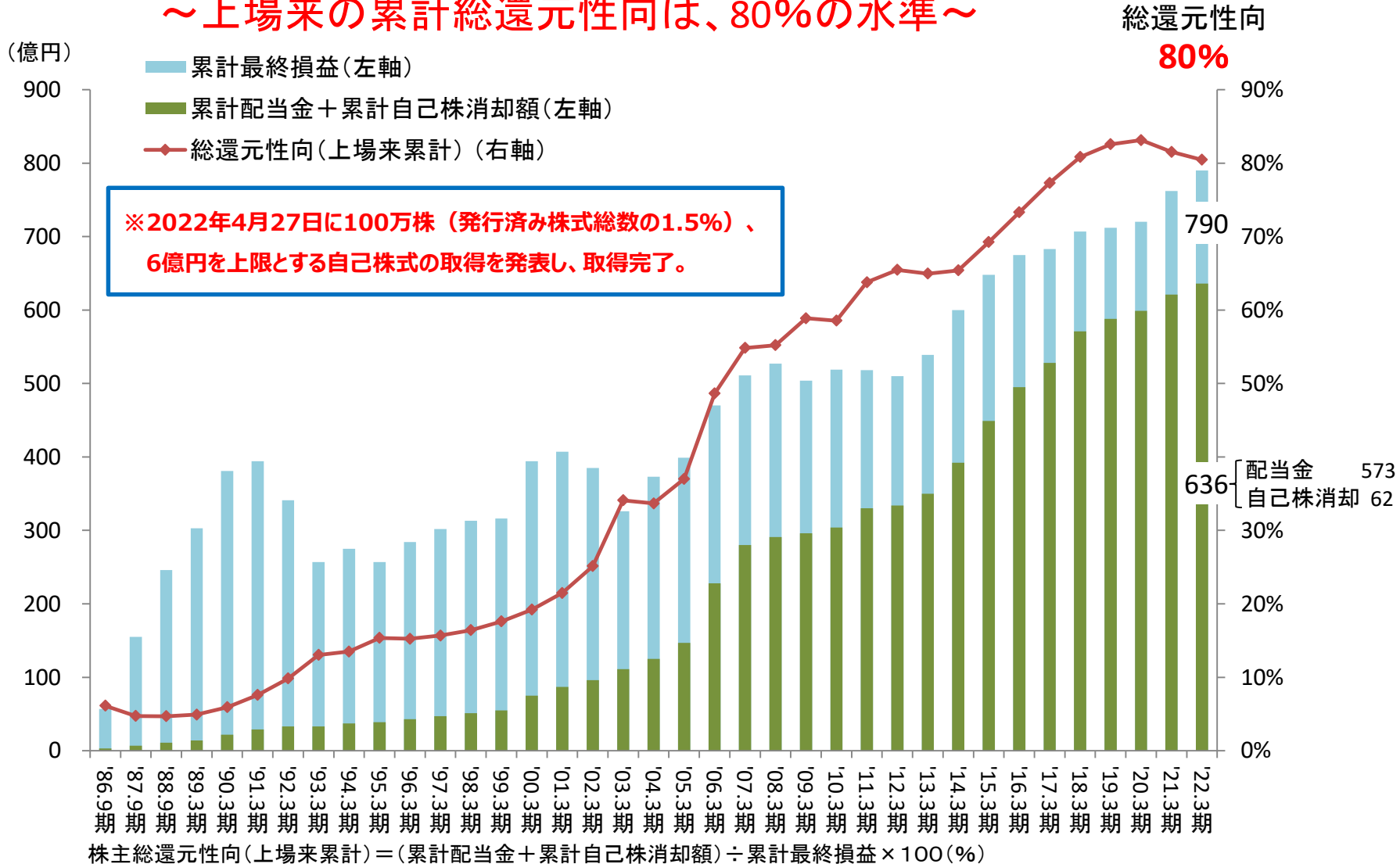
注:取締役会決議で自己株式の市場取得を可能とした2005年以降のデータ

表示単位未満四捨五入

※2022.3期の年間配当22円に今回実施の自社株買い(100万株)を加算した場合、  
総還元性向は**約70%**と試算される。

# 株主還元③：株主総還元性向（上場来累計）

～上場来の累計総還元性向は、80%の水準～





# SDGs（持続可能な開発目標）への取り組み

100年変わらぬ志

～丁寧に、誠実に、あなたの未来のために～

丸三証券



## 「こどもサポート証券ネット」

「こどもサポート証券ネット」を通じ、子供の貧困問題解決を目的としたNPO法人等に、災害用備蓄品や当社受取株主優待品等を寄贈しています

## 「株主優待SDGs基金」等への寄付

「株主優待SDGs基金」の他、「日本赤十字社」、「WFP国連世界食糧計画」、「あしなが育英会」等に寄付を行っています

## フードバンク活動への参画

1995年より毎年、送付先不明等で返送された株主優待米を日本赤十字社に寄贈しています

## 東日本大震災復興支援目的の義援金セミナーへ協賛

セミナーの参加費を義援金として集め、集められた義援金は「テイラー・アンダーソン記念基金」へ寄付されます  
(Web開催による参加店舗拡大で例年より参加者増加)

## 医療研究向上の支援

人類の疾病の予防と治療技術の向上のために、医療関係の財団に毎年寄付を行っています

## 働きやすい職場環境の実現

働き方改革の実施や女性の活躍支援を行っています

## 環境への配慮

本社が入居するビルは、LED照明の採用や自動調光システム・最小外気量制御（CO2制御）システムの導入など環境への配慮が充実しています  
一部店舗の電力調達先を再生可能エネルギーを使用する電力会社に変更しています

組織形態	監査役会設置会社
取締役人数	7名（うち4名が社外取締役）
監査役人数	4名（うち2名が社外監査役）

※社外取締役・社外監査役は全員独立役員（うち1名女性）

➤ 取締役会の議長は社外取締役

- 指名委員会
- 任意の ▪ 取締役報酬委員会 の設置
- 執行役員報酬委員会

「R&I 顧客本位の投信販売会社評価」において**S**の評価を取得いたしました



## 「R&I 顧客本位の投信販売会社評価」について

銀行、証券会社などが、いかに投資信託の販売において「顧客本位の業務運営」を行っているか、その取組方針や取組状況を依頼に基づき、中立的な第三者の立場から評価します。投資信託の購入に際してアドバイスを必要としている個人投資家が販売会社を選ぶ際に、この評価を参考指標として利用することを想定しています。

「R&I 顧客本位の投信販売会社評価」(以下、「本評価」)は、投信販売業務を行う販売会社の「顧客本位の業務運営」の取組みに関するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。R&Iが本評価を行うに際して用いた情報は、R&Iがその裁量により信頼できると判断したものではありません。R&Iは、これらの情報の正確性等について独自に検証しているわけではありません。また、その正確性及び完全性につきR&I等が保証するものではなく、特定商品の購入、売却、保有を推奨、又は将来のパフォーマンスを保証するものではありません。本評価に関する著作権等の知的財産権その他一切の権利はR&Iに帰属しており、無断複製・転載等を禁じます。

# 当社の株価推移（月足）

100年変わらぬ志

～丁寧に、誠実に、あなたの未来のために～



※チャートは2022年5月20日まで

## 第三部： 参考資料

# 業績の年度推移（連結）

100年変わらぬ志

～丁寧に、誠実に、あなたの未来のために～

丸三証券

（単位：百万円）

	2017年 3月期	2018年 3月期	2019年 3月期	2020年 3月期	2021年 3月期	2022年 3月期
営業収益	15,697	18,985	15,648	16,493	19,188	18,670
純営業収益	15,571	18,853	15,548	16,371	19,078	18,602
販売費・ 一般管理費	14,913	15,813	15,480	15,355	15,417	15,382
営業利益	657	3,039	68	1,015	3,661	3,219
経常利益	1,012	3,411	570	1,518	4,085	3,647
親会社株主に帰属する 当期純利益	797	2,365	526	792	4,156	2,827
1株当たり 当期純利益（円）	12.01	35.61	7.91	11.92	62.50	42.51
1株当たり純資産（円）	725.49	707.04	640.06	631.70	694.33	705.27
R O E（％）	1.6	5.0	1.2	1.9	9.4	6.1

# 業績の四半期推移（連結）

100年変わらぬ志  
～丁寧に、誠実に、あなたの未来のために～



（単位：百万円）

	2020年3月期				2021年3月期				2022年3月期			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
営業収益	3,960	3,886	4,547	4,099	4,291	4,524	5,065	5,307	4,855	4,679	5,065	4,068
純営業収益	3,933	3,851	4,513	4,072	4,264	4,494	5,038	5,281	4,838	4,663	5,049	4,050
販売費・ 一般管理費	3,812	3,841	3,893	3,808	3,723	3,928	3,845	3,920	3,959	3,839	3,861	3,722
営業利益	120	10	620	264	541	566	1,192	1,360	879	823	1,187	328
経常利益	360	128	737	291	738	630	1,324	1,391	1,065	917	1,302	362
親会社株主に 帰属する 四半期純利益	231	92	485	▲17	789	1,061	1,329	976	736	631	1,140	319
1株当たり 四半期純利益 (円)	3.48	1.39	7.30	▲0.26	11.87	15.96	19.99	14.68	11.07	9.49	17.15	4.80
1株当たり 純資産(円)	625.46	627.38	640.68	631.70	656.31	676.21	675.59	694.33	687.74	705.33	705.08	705.27

## 受入手数料の主な内訳 年度推移 (連結)

(単位:百万円)

	2017年 3月期	2018年 3月期	2019年 3月期	2020年 3月期	2021年 3月期	2022年 3月期
<b>受 入 手 数 料</b>	15,035	18,335	14,879	15,925	18,646	18,115
<b>株 式</b>	4,792	7,508	5,878	6,384	8,133	6,392
委託手数料	4,713	7,430	5,794	6,345	8,080	6,313
引受募集手数料	46	45	52	13	28	50
<b>投 資 信 託</b>	10,108	10,636	8,877	9,396	10,394	11,607
募集手数料	5,535	5,239	3,345	3,968	4,694	4,988
信託報酬	4,465	5,308	5,444	5,316	5,577	6,483
<b>債 券</b>	108	116	100	120	96	91
引受募集手数料	104	110	94	114	91	88



# 受入手数料の主な内訳 四半期推移（連結）

（単位：百万円）

	2020年3月期				2021年3月期				2022年3月期			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
<b>受 入 手 数 料</b>	3,827	3,724	4,400	3,973	4,179	4,385	4,909	5,171	4,712	4,543	4,924	3,935
<b>株 式</b>	1,521	1,400	1,895	1,567	1,906	1,887	2,167	2,171	1,656	1,610	1,800	1,325
委託手数料	1,513	1,391	1,883	1,557	1,901	1,867	2,153	2,157	1,640	1,597	1,764	1,311
引受募集手数料	2	1	6	3	0	13	8	7	9	4	29	6
<b>投 資 信 託</b>	2,278	2,284	2,456	2,376	2,246	2,467	2,710	2,971	3,022	2,904	3,093	2,586
募集手数料	920	933	1,075	1,039	1,004	1,073	1,218	1,398	1,360	1,190	1,374	1,063
信託報酬	1,337	1,328	1,360	1,290	1,200	1,366	1,464	1,546	1,631	1,677	1,684	1,490
<b>債 券</b>	23	35	36	24	22	25	24	22	24	25	24	16
引受募集手数料	21	34	34	23	20	25	23	21	23	25	23	15

# トレーディング損益の内訳 年度推移 (連結)



(単位:百万円)

	2017年 3月期	2018年 3月期	2019年 3月期	2020年 3月期	2021年 3月期	2022年 3月期
ト レ ー デ ィ ン グ 損 益	202	132	256	140	137	70
株 式 等	0	0	▲5	7	6	▲0
債 券 ・ 為 替 等	202	132	262	133	130	70
債 券 等	144	41	29	15	19	13
為 替 等	57	90	232	117	111	56

※外国債券は、外国債券の販売及び売却に係る手数料相当分

# トレーディング損益の内訳 四半期推移 (連結)



(単位: 百万円)

	2020年3月期				2021年3月期				2022年3月期			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
トレーディング損益	33	45	40	20	22	38	53	23	28	12	15	14
株式等	1	1	5	▲0	5	▲1	▲0	2	▲0	▲0	▲0	▲0
債券・為替等	31	44	35	21	16	39	53	20	28	12	15	14
債券等	3	8	▲0	3	4	6	3	4	4	3	4	1
為替等	27	35	35	17	12	32	50	16	24	9	10	12

## 自己資本比率・自己資本規制比率の推移

(単位:%)

年度 推移	2017年 3月期	2018年 3月期	2019年 3月期	2020年 3月期	2021年 3月期	2022年 3月期
自己資本 比率	54.2	51.3	52.4	50.5	46.5	51.6

※『税効果会計に係る会計基準』の一部改正(企業会計基準第28号 2018年2月16日)適用後

(単位:%)

年度 推移	2017年 3月期	2018年 3月期	2019年 3月期	2020年 3月期	2021年 3月期	2022年 3月期
自己資本 規制比率	682.6	603.2	604.2	624.2	627.8	631.7

(単位:%)

四半期 推移	2020年3月期				2021年3月期				2022年3月期			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
自己資本 規制比率	613.3	613.6	624.3	624.2	628.3	619.5	644.6	627.8	632.5	613.6	638.0	631.7

※自己資本規制比率は、単独決算の数値に基づき算出

# 預り資産の推移

100年変わらぬ志  
～丁寧に、誠実に、あなたの未来のために～



(単位:億円)

		2020年3月期				2021年3月期				2022年3月期			
		1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
合	計	19,162	19,226	20,336	16,787	18,669	19,393	20,716	22,014	22,291	22,423	22,221	21,692
	株 式	9,634	9,670	10,240	8,455	9,309	9,553	10,112	10,946	10,877	11,295	11,126	11,083
	投 信	8,769	8,796	9,335	7,614	8,675	9,117	9,877	10,377	10,768	10,484	10,499	9,995
	うち 株式投信	7,531	7,561	7,940	6,327	7,320	7,814	8,426	8,930	9,348	9,053	9,096	8,645
	債 券	555	550	519	493	474	471	456	429	381	389	366	366
	うち 外債	139	118	102	77	57	55	54	35	3	3	3	3
	そ の 他	202	208	241	224	211	250	269	262	264	254	228	248

※期末値  
※株式投信はノーロード投信除く

# 投資信託・外国債券の状況



## 投資信託

	2020年3月期				2021年3月期				2022年3月期			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
販売額 (億円)	373	385	455	395	355	384	431	493	489	420	505	382
募集手数料 (百万円)	920	933	1,075	1,039	1,004	1,073	1,218	1,398	1,360	1,190	1,374	1,063
株式投信 残高 (億円)	7,531	7,561	7,940	6,327	7,320	7,814	8,426	8,930	9,348	9,053	9,096	8,645
信託報酬 (百万円)	1,337	1,328	1,360	1,290	1,200	1,366	1,464	1,546	1,631	1,677	1,684	1,490

※販売額・残高は株式投信(ノーロード投信除く)

## 外国債券

	2020年3月期				2021年3月期				2022年3月期			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
販売額 (億円)	0	0	0	0	—	0	—	—	0	0	0	—
残高 (億円)	139	118	102	77	57	55	54	35	3	3	3	3

# 配当金の推移

100年変わらぬ志

～丁寧に、誠実に、あなたの未来のために～



(単位:円/株)

		'08年 3月期	'09年 3月期	'10年 3月期	'11年 3月期	'12年 3月期	'13年 3月期	'14年 3月期	'15年 3月期	'16年 3月期	'17年 3月期	'18年 3月期	'19年 3月期	'20年 3月期	'21年 3月期	'22年 3月期
普 配	通 当	15.0	7.5	5.0	5.0	5.0	13.5	55.0	45.0	30.0	10.0	35.0	5.0	6.0	33.5	22.0
	中 間	10.0	5.0	2.5	2.5	2.5	2.5	30.0	15.0	15.0	3.0	5.0	3.0	3.0	13.5	11.0
	期 末	5.0	2.5	2.5	2.5	2.5	11.0	25.0	30.0	15.0	7.0	30.0	2.0	3.0	20.0	11.0
特 別 配 当	記 念 配 当	-	-	5.0 (100周年 記念配当)	-	-	-	-	40.0	40.0	40.0	30.0	20.0	10.0	-	-
	中 間	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15.0	10.0	5.0	-	-
	期 末	-	-	5.0	-	-	-	-	40.0	40.0	40.0	15.0	10.0	5.0	-	-
合 計		15.0	7.5	10.0	5.0	5.0	13.5	55.0	85.0	70.0	50.0	65.0	25.0	16.0	33.5	22.0

# 従業員数と平均年齢の推移

100年変わらぬ志

～丁寧に、誠実に、あなたの未来のために～

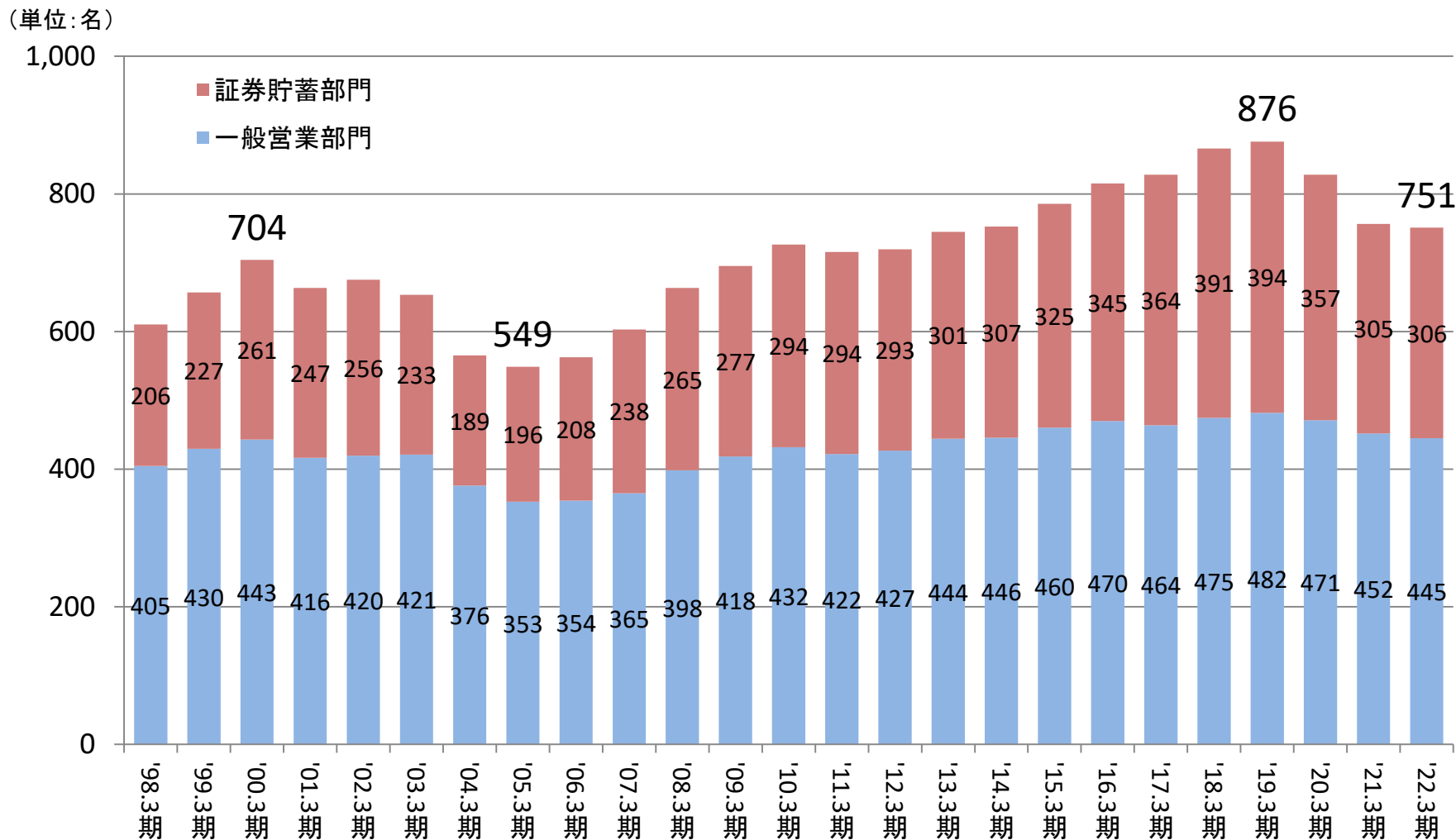


	2020年3月期				2021年3月期				2022年3月期			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
従業員数 (人)	1,276	1,243	1,212	1,184	1,205	1,172	1,137	1,115	1,216	1,186	1,140	1,103
平均年齢 (歳/ヶ月)	34.2	34.7	34.11	35.4	35.0	35.5	35.9	36.2	35.0	35.4	35.10	36.3

- (注) 1. 従業員数は歩合外務員を除く  
 2. 平均年齢は、契約社員を除いて算出



# リテール営業部門の人員推移



※ 人員数は、各期の月末人員数の平均(ただし、月末退職者を除く)

※ 一般営業部門: 株式・投信・債券などを中心に総合的な証券サービスを提供するリテール営業部門

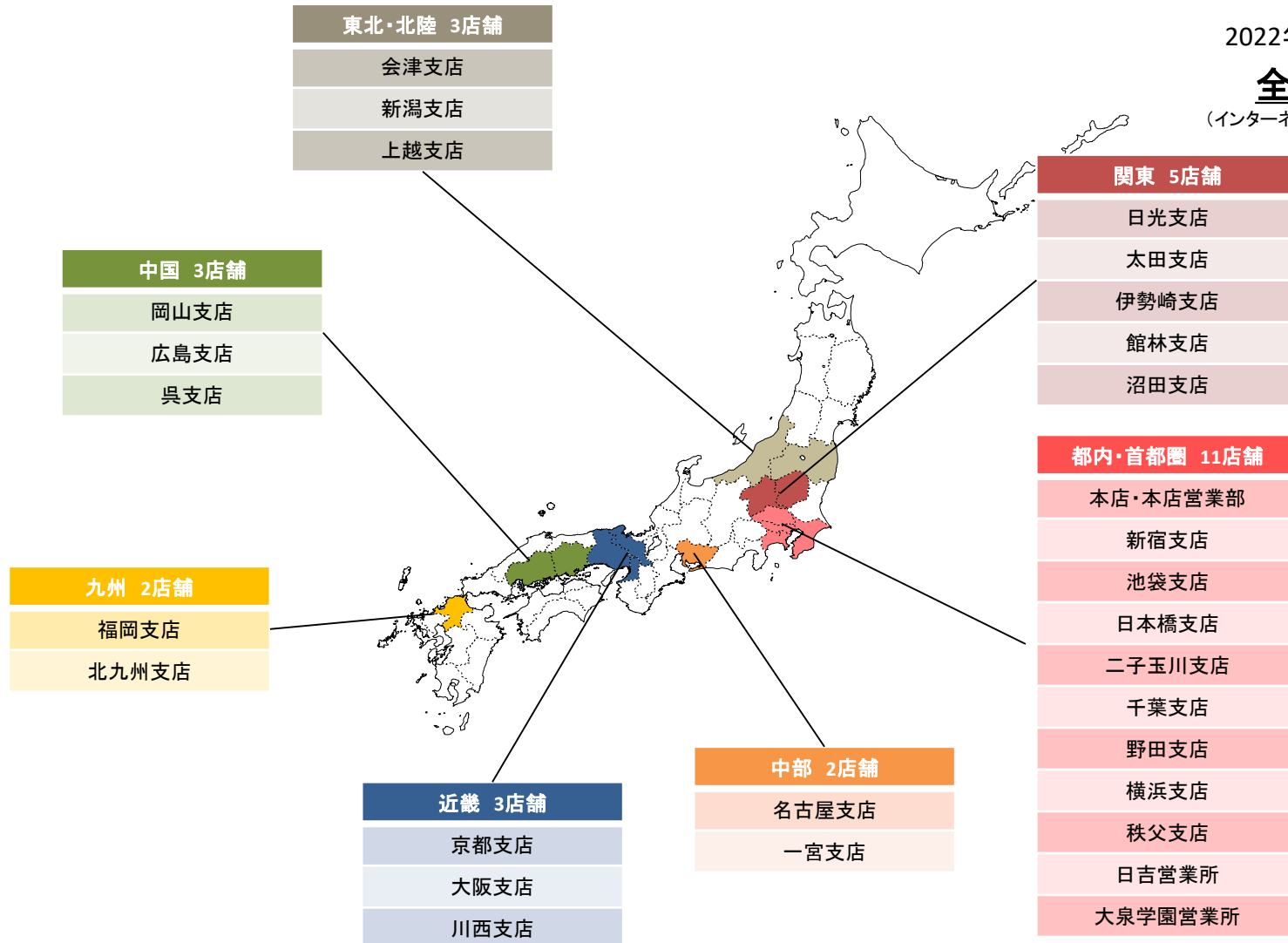
※ 証券貯蓄部門: 投信・債券などの提案営業をするリテール営業部門

# 店舗ネットワーク ～地域密着型営業の拠点～

2022年3月末時点

## 全30拠点

(インターネット事業所1含む※)



注：通信販売部に係る事業は2022年7月19日を効力発生日として、岡三証券株式会社に事業承継予定。

◇問合わせ先

丸三証券株式会社 企画部  
TEL:03-3238-2301 FAX:03-3238-2225  
<https://www.marusan-sec.co.jp/>



本資料は、当社の業績等に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘する目的としたものではありません。

本資料は、2022年3月末日現在のデータに基づいて作成されています。なお、本資料で使用するデータ及び表現等の欠落・誤謬等につきましては、その責を負いかねますのでご了承ください。本資料に記載された意見や将来予測等は資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証し、又は約束するものではありません。また今後、予告なしに変更されることがあります。

商号:丸三証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第167号  
加入協会 日本証券業協会